

ヒヤリングアート NEWS LETTER

Vol.6

2020.Spring

アメリカ ラスベガスへ 最新補聴器レポの旅



2020年1月、補聴器業界のホットな情報を探るべくアメリカ・ラスベガスで開催されるスターキー社主催のEXPO 2020に参加してきました。世界各国から3,400名が招待され、会場はすごい熱気！会場のスクリーンには創設者のビル・オースティンさんが大きく映し出され、パーティがいよいよ開演。ご本人の挨拶の後は、今回の目玉の新製品発表。世界初の「充電式オーダーメイド耳穴型補聴器」が登場しました！

この商品の特長は3.5時間の充電で23時間稼働という驚異的な使用時間。



スターキー創設者 ビル・オースティンさんと
ヒヤリングアート代表取締役 園原 裕将



新製品発表のプレゼンテーション

ビル・オースティンさんと奥様のタニさんは世界の飢餓地域へ補聴器を提供するだけでなく、難聴者のための教育支援や雇用制度づくりなど、社会構造の改革にも積極的に取り組んでこられました。その活動に弊社も大変共感しています。

北米では2月に販売開始され、日本での発売は半年先になるとされます。新製品の発表以外には、ゲストスピーカーによる講演。パウエル国務長官、ハリウッドスターのマシュー・マコノヒーさん、バージン・アトランティス航空の社長など業界の著名人。最後は、ボン・ジョヴィのライブで終了。あまりにスケールが大きく圧巻でした。



新商品お披露目ブース



ゲスト マシュー・マコノヒーさん

詳細はヒヤリングアートのホームページ内
「そのやんブログ」の1月22日の投稿をご覧ください。
<https://hochouki-toyonaka.com/blog/>



インタビュー

聴こえるって楽しい!

日常の何気ない音の中にも幸せがいっぱい。

ヒヤリングアートのテーマソングの生みの親である
シンガーソングライター北村 謙(きたむら けん)さん
にお話をお伺いしました。

音楽に興味を持ったのはどんなことが きっかけでしたか?

幼いころから、ものを作ることが好きでした。自分の中に、ものづくりの血が流れているのだと思います。形のないものを一から作るのが好きで、私にとっては、音楽、料理、デザイン、建築は全部ものづくりです。だから、ものごころがついた頃には自然と楽器に触れ音楽に親しんでいましたね。

ヒヤリングアートのテーマソングはどんな気持ちで つくられたのですか?

テーマソングをつくるにあたり、自分の暮らしの中にある何気ない「音」に注目してみました。料理をしている時は、お鍋の煮える音や揚げ物の微妙な音の違いで火の通り具合を確かめ、「そろそろできたかなあ」と出来上がりが楽しみにになります。また、ふとした時でも、耳を澄ませば、風の音や鳥の鳴く声が聴こえてきて季節を感じることができます。**些細な音だけど、普段私たちが当たり前のように聴こえていることが、どれほど素晴らしいことか!**と改めて思いました。この気持ち



(左:ヒヤリングアート代表取締役 園原 裕将、右:シンガーソングライター北村 謙さん)

ちを歌にしようと思い、自然にこみあげてくる自分の感情を言葉にしました。

“優しい声が聴こえるよ。心地の良い景色の中、
風にゆれる花も鳥も、愛を唄っているんだね。”

ヒヤリングアートのテーマソング「君の声が聴こえる」(曲・詩 北村 謙)より

曲作りの中で大切にしていることは何ですか?

私は普段から「人から見た自分、自分から見た自分、本当の自分」この3つを意識して考えるようにしています。特に曲作りにおいては、「本当の自分」になることが大切です。世間の風潮にとらわれず、あるがままの姿で自分が感じたことを表現することにより、自分が本当にいいと思う曲が書けるのだと思います。そして、それをいいなと思ってくれる人がいたら、それが最高に幸せなことですね。

テーマソング「君の声が聴こえる」はヒヤリングアートのHPで!
<https://www.hearingart.co.jp/activity/cmsong>

ヒヤリングアート CM 検索



子供のころから謙さんのラジオや歌を聴いて、ずっと憧れていました。謙さんにつくってもらったテーマソングは、僕の生涯の宝物です!

園原さんは、音楽雑誌に補聴器の話に掲載したり、自分の会社のテーマソングをつくったり、僕にない感性を持っていてユニークな人ですね!



北村 謙(きたむら けん)プロフィール

シンガーソングライター、ラジオパーソナリティ、建築デザイナー、料理研究家、落語作家
京都府出身。1971年、19歳で人気のフォークソンググループ「はしだのりひことエンドレス」の正式メンバーとしてプロデビュー。1974年に京都に戻り、音楽バンド「ぱくすばにい」を結成。また、数多くのラジオ番組でMCを務め、京都でお馴染みの顔となった。その後音楽活動を一旦休止し、建築家などに転身するが、1988年再び音楽活動を開始。以降はソロやバンド活動のほか、数多くのコンサートのプロデュースや、劇・落語などの音楽監督も手がけてきた。

北村 謙 New アルバム

「夢の中に我を忘れて」



好評
販売中

詳しくは、北村 謙公式HPで
<http://www.officeken.net>

life is on!

人生のスイッチをオンにする!



(左:園原、右:フォナック(ソノヴァ・ジャパン) 齋藤 広幸社長)

スイスの補聴器ブランド フォナックの齋藤 広幸社長に、補聴器メーカーとしての想いをお伺いしました。

フォナックが大切にしていることはありますか？

以前に豊中店で園原さんにお会いした際に、偶然居合わせたフォナックのユーザーの方とお話しをさせていただきました。その方は、補聴器を着ける前はどこに行くのも心配で、一人では外出できなかったけれど、補聴器を着けるようになって人生が変わったの、と嬉しそうに満面の笑みで話してくださいました。私たちが提供しているものは、ただ聴こえるようになる「モノ」ではありません。豊かな人生をお送りいただくためのパートナーです。私たちの製品を通じて、

その人の「人生のスイッチをオン」にすること、つまり「life is on!」にすることこそが私たちの使命であり、喜びだと考えています。

新製品を開発するにあたり、大事なことは何ですか？

まずはできるだけ多くの補聴器ユーザー・難聴者の声をお聞きすることです。そして、それがたとえ少数の声であっても、その想いをきっちり受け止めたいと思っています。ですから私たちは、軽度から重度、特殊なケースや若年層まで、幅広い難聴に向けた製品づくりを行ってきました。特にまだまだ開発が難しいと言われる子供用の補聴器に関しては、専用の研究センターを設け製品開発を行っています。

フォナック補聴器の強みはどんなところですか？

フォナックは疲れにくく心地よいなめらかな音づくりを追求しています。その他、社会で活躍する人のために、会議や学校の教室などで、多人数や離れた人の声を聞き取ることができる機能を補聴器に搭載することも可能になりました。フォナックは、ユーザーひとりひとりの様々な環境を考慮し、生活を良くするための補聴器づくりを目指し、日々研究を重ねています。



フォナック
新製品は
裏面でご紹介

スタッフ紹介

高槻補聴器センター

店長 住吉 辰哉(すみよし たつや)

広島出身。広島カープを愛する高槻補聴器センター店長の住吉辰哉です。大阪生活は今年で6年目になりますが、地元愛が強いので帰省した時は必ず友人や家族とカープ観戦をします。

大阪では、ただいま英会話に心を奪われ、「自分の視野を広げて色んな国の方と友達になりたい!」と思い、日々勉強を頑張っています。2年間継続中で、現在はネイティブとコミュニケーションをとれるまでに成長!これからもご期待ください!

もちろんお仕事にも常に全力投球です。持ち前の穏やかさと情熱でどんなに難しい聴こえのお悩みにもとことん向き合います。聴こえるようになる感動を一緒に分かち合いましょう!



Hello!
I'm Tatsuya.



プロフィール
1988年辰年生まれ
趣味:英会話・海外旅行
(初めての海外旅行は地球の裏側ペルーのマチュピチュへ)

新製品ご紹介

テレビも電話もお任せ！ フォナックからマーベル新登場！

PHONAK
life is on

周囲の状況に
適した音設定に
自動でなめらかに
切り替え！

iphone、android、
らくらくフォンで
ワイレス通話が
可能！

テレビも電話も
補聴器で聞けるから
音がキレイ！

充電式タイプも
豊富な品揃え！

複数人の会議や
学校の授業でも
安心。



フォナック マーベル
※詳しくはお店のスタッフまでお問い合わせください。



ワイヤレスマイク
ロジャー

アクセサリーのワイヤレスマイク ロジャーにつなげれば、
複数人や離れた場所にいる人の音声*を収集できます。
(※およそ15mまで)

社長から一言

昨今、インターネットが発達し、スーパーマーケットではセルフ・レジも見かけるようになりました。便利でスピーディーになったという面では良いのですが、「会話」がめっきりなくなったように感じます。そのようなコミュニケーション不足により、人と人の繋がりが希薄になっていくように思えます。私たちは、お客様と「お話しすること」を大切にしています。会話の中からその方の生活環境が伺えることで、より良い調整ができることはもとより、お互いの信頼関係の構築もできるからです。難しい理屈よりも、「お話しをすること」は楽しいことです。最新の技術を目指すとともに、「昭和」の時代にあったような人と人とのふれあいや繋がりをこれからも大切にしていきたいです。

ヒヤリングアート株式会社 代表取締役 園原 裕将



補聴器のヒヤリングアート

ヒヤリングアート豊中補聴器センター(本店):06-6848-4133

ヒヤリングアート池田補聴器専門店:072-751-3341

ヒヤリングアート高槻補聴器センター:072-683-4133

ヒヤリングアート茨木補聴器センター:072-634-4133

営業時間 10:00~18:00
(ご予約の方優先)

休日 水・日・祝

全店 認定補聴器技能者 常駐

Hearing Art
ヒヤリングアート
GOOD HEARING FOR GOOD LIFE

ヒヤリングアート株式会社 大阪府豊中市岡町北1-1-15 1階
<https://www.hearingart.co.jp>